

介護現場で活かせるパーキンソン病（症候群）のケア

コロナ禍でも、介護従事者の皆様に「学び」と「情報共有」の機会を提供いたします！感染拡大防止対策 オンライン Zoom 研修会

最近では、個別ケアの重要性がうたわれており、個別化のために、全職員が一人ひとりの障がいの特徴を理解して関わる必要不可欠になってきています。

そして、パーキンソン病の高齢者が多くなるなか、パーキンソン病（症候群）についての理解を深めるため、本研修会を企画しました。本研修では、利用者の状況やステージに応じた適切なケア（介護の方法だけではなく、過ごしやすい環境づくりを含め）について学びます。更に、具体的かつ現場で即実践できるよう、わかりやすく解説します。

コロナウィルスの感染が心配される中、感染リスクのない環境で、受講をしていただきたいと思います。今回の研修会を Zoom（オンライン会議システム）にて開催することと致しました。

Zoom（インターネットに繋がるパソコンやスマートフォンがあれば無料でインストール可能）が繋がる環境であれば、どこからでも受講していただけます。

受講時間中は講師が Zoom にて直接皆様の質問にお答えいたします。また、ワークに関しては Zoom にて、参加者同士でディスカッションしていただくとともに、話し合った内容をもとに講師が解説いたします。座学は講義動画を使用し、ワークと実技指導は会議システムを活用し、オンラインならではの研修を通して理解を深めていただきます。

講義動画	【パーキンソン病とは】・発症のメカニズム(原因)・診断基準・症状の現れ方・運動症状・特徴 【非運動症状】・自律神経症状(頻尿、便秘、起立性低血圧、嗅覚障害、睡眠障害、痛み、しびれ、嚥下障害、発汗の異常、体重減少、視覚障害)・神経症状・認知機能障害
講義動画	【運動症状の一般的な経過】・初期症状(振戦、歩行障害、筋固縮による動作緩慢) ・中期症状(姿勢異常、精神症状、嚥下障害)・末期症状(言語障害、認知障害、寝たきり) 【パーキンソン症候群とは】・主な原因と分類・主な原因疾患・鑑別診断
Zoom	【グループワーク】 ・さまざまな誤解を受けていることを理解する
講義動画	【ケアの5つのポイント】①医学管理(薬)と運動 ②人間関係の場を作る ③進行過程におけるケア(介護の悪循環、廃用症候群、閉じこもり) ④環境整備(住環境・福祉用具) ⑤公的支援制度
Zoom	【実技指導】 ・日常動作と介助のコツ・症状を改善する効果的な体操・一人でもできる機能回復運動
講師：大塚 洋（おおつか・ひろし）新しい介護研究所代表／理学療法士／介護支援専門員／福祉用具専門相談員／キャラバンメイト／生活とリハビリ研究所・研究員（介護アドバイザー）	

日 程 2020年10月23日 9:30～16:30 Zoom での受講となります。

受講料 11,000円 **ネット配信の加入者は半額で受講できます！**

問合せ先（主催）：お茶の水ケアサービス学院 事務局 TEL：03-3863-4000

サテライト会場：（東京）お茶の水ケアサービス学院 千代田区岩本町 1-10-3 神田駅より徒歩7分

※事業所やご自宅でZoom参加が難しい方は、東京会場にてZoomに参加していただけます。

申込み FAX 03-3863-4006			受講方法（選択） <input type="checkbox"/> Zoom <input type="checkbox"/> 東京サテライト会場	
お名前	フリガナ	事業所名	ネット配信の加入の有無	有・無
住所	(〒 -) (事業所・自宅)			
TEL	FAX	e-mail		

※お申し込み後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。また、申込日に拘らず10/9以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。

※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。